

問題噴出の「大阪・関西万博」 あかん！ 大阪カジノは止められる

6月22日に閉会した第17回通常国会は、昨秋の衆議院選挙で自民・公明両党が過半数を占めたことで開かれ、高経費削減の方向で進められた。女性・市民の切実な願いを反映する条件を掲げ、今国会で新日本婦人の会は、今回も何としても選択的夫婦別姓の実現を、議員要請などにより、国会内外で、各地で共同行動を呼び、28年ぶりの法案審議へと動きました。また、歴代自民党政権の失政による米不足と米価の高騰に不安と怒りが噴き出し、生産者や消費者、業者が共に、「政府は主食の米に責任をもち」「米不足作って外来輸入は許されない」と行動を呼びました。

同時に、自民党のいっせいの暴走とその政治の延滞をはかる政界の姿が、はっきり見えてきました。裏金政治に反省のない石破自公政権は、国民民主党と企業・団体献金禁止を先送りし、維新の会とともに軍事費

をのりついています。暮らしてを壊し、戦争国家へへの危険な道です。選択的夫婦別姓の審議で明らかにしたのは、自民党や維新の会などが主張する通称使用で解決できないなどの主張が成り立たないこと、別

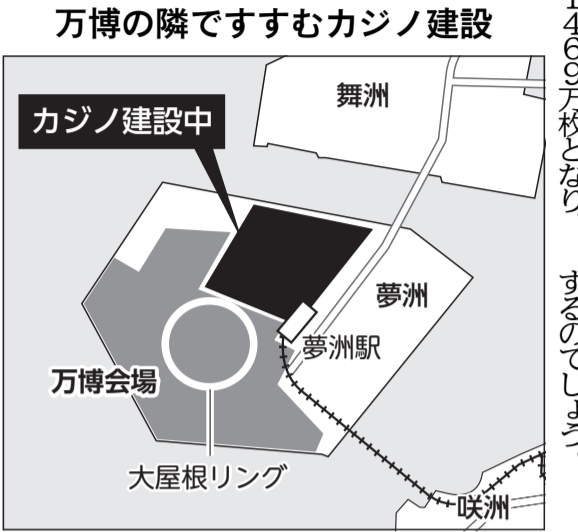
一律2万円のはらまきを打ち出した。7月20日投票の参議院選挙では、半数割れに追い込むとともに、悪政の補完力を見極め、自民党政権の連携を求め、自民党政権にかわる新しい希望をつくり



藤永のぶよ

「おおさか市民ネットワーク」代表

エスリカの大量発生や指針値を超えるレジオネラ菌など、問題が噴出している「大阪・関西万博」(10月13日)。暑い夏の開催に、さまざまな健康被害を心配する声がやみません。あるところから、万博の隣接地では2030年開業をめぐり、カジノ建設の本格工事も始まっています。「おおさか市民ネットワーク」代表の藤永のぶよさんに寄稿してもらいました。



危険な「夢洲」での開催
夢洲は、しゅんせつ土砂(海底・川底のドロ)や一般廃棄物の焼却灰などで埋め立て途中の「ごみ捨て場」だった。そのため、「軟弱土」「化学物質汚染」「汚染排水」「排ガス」対策など、大阪湾埋め立てによる「瀬戸内法(瀬戸内海環境保全特別措置法)」に基づく厳しい規制・排水水の循環池が必要。そのためにつくられたのが「つながり池」。大量発生したユスリカやレジオネラ菌、今後心配な蚊やクモ、ダニ類による感染症など、問題の多くは会場である「夢洲」の根本問題に由来している。カジノありきの巨大開発に固執した日本維新の会と自公政権の責任が問われている。

また、3カ所の救護所では、体調不良を訴えるベッドで休む患者を20分たつたら退治させられる、20分ルールが適応されない。そんなん聞いたことない！と怒りがひろがっています。

業者への不払い問題も聞き捨てるにできない
事業は「パビリオン下請け業者への未払い問題」です。ネパール・アンゴラ・マルタ・中国・ルーマニア・ドイツ・セルビアの7カ国のパビリオンで起こっています。7次下請けまで、「開幕に間に合わせろ」との厳命で、職人さんたちは深夜労働で間に合わせました。その、労賃が一切支払われていないのです。知事は「市民の問題だ」と逃げています

が、税金を使った公共事業であり、知事は万博協会副会長、府民の利益を守るべき行政の長です。当然、管理・監視責任があります。ねらいは「Rカジノ建設問題をはらんでいく。夢洲を、なぜ万博会場にしたのでしょ。それは、2030年の稼働を予定しているRカジノのための、地下鉄・道路・上下水道・電気などインフラ整備費用を、万博を口実に税支出させるためだと、元大阪市長松井一

郎氏が自らの著書『政治家の喧嘩力』で述べています。R・カジノ計画は、異常なまでに、たまたまは30年間にわたる賃借料は二平方メートルあたり12万円と、近隣USJの50〜60万円の5分の1と超格安です。これを決めた鑑定業者4社の鑑定額が「奇跡的一致」と揶揄され、談話が匂います。大阪市は最寄り駅を、「夢洲駅」が開通するまでがわかっていながら、対岸(咲洲)

の「コスモスクエア駅」に設定し土地価格を鑑定するなど、公共とは言いえない策動です。このころに生じる大阪市の損出は約1000億円と言われている。私たちが市民10数人、R認可をしないこと、格差資料による市民が受ける負担約1000億円の見直しを、松井氏や現市長・港湾局長・土地鑑定業者4社、R事業者に求め、訴えています。私たち以外にも、土地



市教委に要請する市会議員

ただちに万博遠足は中止を！
府、市教委へ要請 新婦人大阪府本部
大阪府本部は6月26日「ただちに万博遠足中止を」と、あつたて大阪府教育庁と市教育委員会へ要請しました。万博協会は、大阪市保健所から、ウォータープーラーや子どもたちが水遊びをする人工池で指針値の20倍のレジオネラ菌を検出したとの報告を受けながら、すでに水遊びを中止し公表するなどの対応をとりませんでした。レジオネラ菌は、感染すると肺炎を起し重症化し、死に至る場合もあると言われています。しかも、6月20日には菌はほとんど検出しなかったと、水上シ

参議院選挙で確かな選択を

特定複合観光施設区域整備推進法(カジノ解禁法)に対する態度(2016年12月)

政党名	自民	維新の会	公明	民進党	共産党	自由党	社民党
態度	賛成	賛成	自主投票	反対	反対	反対	反対

カジノに対する各党態度
「カジノいらない!東京連絡会」アンケート(2024年10月21日公式発表)より
自民、維新の会は推進
立民、共産、れいわ、社民党は反対
国民民主は、IR整備法への態度を明確にせず
公明、参政、NHK党は期限までに回答なし

ホットライン

北海道
故郷めし5回目
沖繩料理
【札幌豊平支部 五十嵐直子】6月25日、故郷めし5回目は沖繩料理をしました。21人参加し、ゴーヤの天ぷらなどをおいしくいただきました。沖繩の基地、民族問題にとりくむAさんをゲストに迎え、「学校で標準語を使わないと罰を受けた」など沖繩で同化政策が行われていた体験を交

福島
原爆の絵展と次世代交流会
【原本部 石川麻弥】6月1日、福島市内の学習センターで県本部主催の次世代交流会を開き、10人が参加しました。福島の高校生が描いた原爆の絵を展示し、午前8時代の会員の戦争体験

神奈川
アンケートから干物作り教室
【小田原支部 金田夏美】支部で「やりたい事」(教えられる事)のアンケートを取り、「魚のさばき方教えられる人」を発見!早速「鰯の干物作り教室」で干物づくり教室をしました。ゲストを入れて20人が参加し、干物店に仕事をしていた会員が先生です。真鶴のピレカカの鰯は包丁下手な私でもなんとか形になりました。魚を干している時間にしんぶんタイム。今日の感想もおしゃべりし、ランチは鰯のたたき、差し入れのおにぎりときゅうりおき、梅干です。きょうか

岐阜
いも掘りや原爆の絵展も
【関支部カナリア班 桂川裕見子】会員の畑でキツツ小組がじゃがいも掘り体験をしました。じゃがいもの茎を引っかいた後、手で土を掘ります。大きないもが出てきたときは「おおきい〜!と大喜び。とても小さないもが出てきたときは「じゃがいも赤やんかわい〜!」とまた

新潟
班恒例の笹団子作り
【新潟支部 立石由美】はなかいどう班で、恒例の笹団子作りをしました。はじめての人もいまた。また大喜び。大小さまざま、たくさん掘ることができました。虫が出てくる「虫さらい!」と言いつつ、興味深そうに見ていました。レタスの収穫体験も子どもたちもママたちも大満足です。畑には憲法9条かかしが設置されており、当日は広島の高校生が描いた「原爆の絵」をかかしに持たせて展示しました。

滋賀
原爆の絵展と平和のうたごえ
【東近江支部ひだまり班 大菅節子】6月11日、歌声小組の例会日、ひだまり班が「平和の集い」をしました。広島の高校生が描く原爆の絵を時間をかけてじっくり観賞、皆さん見入っていました。その後、参加者みんなで平和の歌をいっぱい

富山
2年ぶりの班活動交流会
【県本部 沢田昌子】6月16日、県民会館で会員78人が参加して2年ぶりに班活動交流会を開きました。午前中は中央本部の高杉副会長の講演でパワーを充電!私も新婦人の1人だと思いを新たにしました。小組発表はオカリナ演奏・着物リメイクファッションショー、らく楽体操。「うちの班でもやってみよう」との声が会場にあふれました。午

神奈川
アンケートから干物作り教室
【小田原支部 金田夏美】支部で「やりたい事」(教えられる事)のアンケートを取り、「魚のさばき方教えられる人」を発見!早速「鰯の干物作り教室」で干物づくり教室をしました。ゲストを入れて20人が参加し、干物店に仕事をしていた会員が先生です。真鶴のピレカカの鰯は包丁下手な私でもなんとか形になりました。魚を干している時間にしんぶんタイム。今日の感想もおしゃべりし、ランチは鰯のたたき、差し入れのおにぎりときゅうりおき、梅干です。きょうか

富山
2年ぶりの班活動交流会
【県本部 沢田昌子】6月16日、県民会館で会員78人が参加して2年ぶりに班活動交流会を開きました。午前中は中央本部の高杉副会長の講演でパワーを充電!私も新婦人の1人だと思いを新たにしました。小組発表はオカリナ演奏・着物リメイクファッションショー、らく楽体操。「うちの班でもやってみよう」との声が会場にあふれました。午

新潟
班恒例の笹団子作り
【新潟支部 立石由美】はなかいどう班で、恒例の笹団子作りをしました。はじめての人もいまた。また大喜び。大小さまざま、たくさん掘ることができました。虫が出てくる「虫さらい!」と言いつつ、興味深そうに見ていました。レタスの収穫体験も子どもたちもママたちも大満足です。畑には憲法9条かかしが設置されており、当日は広島の高校生が描いた「原爆の絵」をかかしに持たせて展示しました。

滋賀
原爆の絵展と平和のうたごえ
【東近江支部ひだまり班 大菅節子】6月11日、歌声小組の例会日、ひだまり班が「平和の集い」をしました。広島の高校生が描く原爆の絵を時間をかけてじっくり観賞、皆さん見入っていました。その後、参加者みんなで平和の歌をいっぱい

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp へ